

受入れから活躍までを支える仕組みで 多国籍人材と事業基盤を築く！

卸売業・小売業



株式会社 交洋

設立年 1971年
従業員数 212名
事業内容 卸売業、輸出入、貿易代行業
所在地 三重県四日市市新正五丁目4番19号
HP <https://www.kohyoj.co.jp>



外国人材雇用を始めたきっかけ

設立当初より、弊社は水産資源を中心に海外との貿易事業を展開してまいりました。その中で縁あって、中国出身の外国人材を雇用したことが始まりです。

近年では、水産のみならず農産・畜産資源へと取扱いを拡大し、それに伴い、ベトナムやミャンマーといったアジア諸国に加え、中東や欧米等も含めた多国籍な人材の獲得を積極的に進めています。

採用のための取組

新卒の外国人留学生を中心に採用活動を行っており、日本人と同じ採用枠の中で実施しています。ハローワーク主催の企業説明会や大学のキャリアセンター、グローバル人材との交流セミナー等に参加して外国人留学生との接点をつくっています。

業務では、他の日本人社員と協力しながら輸入にかかる調整を行う必要があるため、業務に必要な英語能力や日本語能力(JLPT N1やN2)を選考の基準に含めています。

課題

今後も外国人材の採用を積極的に進める上で、弊社の魅力をいかにして認知してもらうかが課題となっています。

日本の「ものづくり」に関心を持つ外国人留学生は多い一方で、食品業界への関心は比較的小さいのが現状です。

また、外国人留学生は日本の就職活動についての知識が乏しい場合もあり、情報不足から就職活動に出遅れる外国人留学生も少なくないこと、外国人材と企業との出会いの場もまだまだ限られていることも課題となっています。

外国人材 採用経路

国内合同企業説明会、ハローワーク、
国内人材紹介会社

● 外国人従業員数	21名
● 国 籍	中国12名、ベトナム2名、ミャンマー1名、アメリカ1名、タイ1名、韓国1名、モーリタニア1名、ペルー1名、スリランカ1名
● 在 留 資 格	技術・人文知識・国際業務14名、永住者7名
● 業 務 内 容	貿易事務、営業、生産管理



グループ経営管理本部
HRグループ 人事チームリーダー

グループ経営管理本部
HRグループ 人事チーム

外国人材の定着・活躍のための取組状況

01 住居確保と生活立ち上げ支援で入社初期の不安を軽減

福利厚生を手厚く整備し、特に外国人社員に対しては入社時の生活の立ち上げについて力をいれて支援しています。例えば、社宅を借り上げて住居探しや契約手続きの負担を軽減しているほか、生活の場面で困らないようにゴミの分別や公共交通機関の利用方法等、日本特有の生活習慣についても説明を行い、スムーズな新生活のスタートを支援しています。生活基盤を早期に整えることで、社員が安心して業務に集中できる環境を整えています。

02 新入社員研修と理解度に応じた個別フォローを実施

国籍を問わず、入社後は全員に約1週間の新入社員研修を実施しています。研修では、業務内容や社内ルールを理解してもらうだけでなく、取引先とのやりとりに必要なビジネスマナーも学んでおり、早期に日本のビジネスマナーを身に付けられるように育成しています。研修後はレポートを提出してもらって各自の理解度を確認し、必要に応じて個別フォローを行う等、社員一人ひとりの成長にあわせた育成を心掛けています。

03 配属時の配慮とメンターの配置による相談しやすい職場体制の整備

外国人社員の配属先は、本人の言語能力や業務適性を踏まえ、海外と関わる部署が中心です。担当部署には外国語が話せる日本人社員も在籍しているため、日本語能力に不安がある新入社員でも安心して働ける環境です。

また、入社後の初年度は先輩社員がメンターとして業務をサポートし、業務上、日本語でのメールや文書の作成等、すぐに相談できる体制を整えることで、日本の職場への定着を支援しています。

04 評価基準の統一によるキャリア形成の支援

人事評価制度は、国籍にかかわらず日本人社員と全く同じ基準を適用しています。国籍や年次にとらわれず、能力や成果を正に評価し、実績に応じて役職や担当を任せることで、誰もが中長期的な視点で自身のキャリアを描ける職場環境をめざしています。

現在は管理職にも登用される等、多くの外国人社員が責任ある立場で活躍しています。



外国人社員の声



ミャンマー出身

農畜産輸入チームで活躍する外国人社員

勤続年数	4年
日本在住年数	7年
業務内容	輸入業務
在留資格	技術・人文知識・国際業務

貿易業務で日本と海外をつなぐ 新商品や未開拓商品の提案にも意欲

私は日本の文化や価値観、ものづくりの考え方に関心があり、日本の大学で学びながら社会やビジネスへの理解を深めてきました。大学での学びを通じて、将来は日本で働きたいと具体的に考えるようになり、大学のキャリアサポートセンターで交洋を知りました。貿易業務の内容が具体的だったことや、日本と世界との架け橋になれる仕事に魅力を感じ、入社を決めました。現在は農畜産輸入チームに所属し、ヨーロッパから食品の輸入業務やサンプルチェック、新商品の検品等を担当しています。業務で課題や問題に直面することもあります。チーム内で相談し、一丸となって解決できたときに大きなやりがいを感じています。今後は新商品の開発や、新たな分野での輸入品の開拓にも挑戦し、キャリアアップをめざしたいです。